



神を仰ぎ 人に仕う

Chapel News

2018年1月

No.14

「貫く棒の如きもの」

「去年今年貫く棒の如きもの」(高浜虚子)。大岡信が「快作にして怪作」と評した、大胆というか、ふてぶてしい句です。「どうぞみなさん自由に解釈してください」と、私たちにぶっきら「棒」に放り投げられているようでもあります。

「棒」という言葉には、「棒読み」や「棒立ち」という言い方があるように、不器用、無愛想という印象が付きまといまいます。しかし、虚子のいう「棒の如きもの」には、決して何ものにも揺るがせられることのない、不変にして普遍なるものを連想させられます。それでは、それはいったい何かということについて、キリスト教の立場に若干強引に引きつけてみるならば、それは、「キリストが共におられる」ことである、と申し上げたいと思います。

そもそも西方教会においては、キリストのご降誕を祝うクリスマスは、12月25日から1月6日(この日は「顕現日」と言われ、東方の博士たち、つまり異邦人が初めてキリストにまみえた日とされています)まで、年を越えて祝われるものです。だから、欧米では、クリスマスツリーも1月6日まで飾るところが多くあります。12月24日にはもうクリスマスが終わって(始まっていないのに!)、あとは年末年始モードに早変わりする日本とはその点において対照的です。

聖書のみ言葉によれば、主の天使は、身ごもったマリアに、その子は「インマヌエル」(神は我々と共におられる)と呼ばれるであろう、と告げ知らせました。そして、十字架の死よりよみがえられた主イエスは、「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」と弟子たちに言われました。「キリストが共におられる」というインマヌエルの約束と恵みは、この世の暦をも越えて、やがて来る神の国にまで貫かれるのです。

(人文学部チャプレン 柳田 洋夫)

2017年度年間聖句

わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということ。希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

ローマの信徒への手紙 5章 3b~5節

1月月間聖句

新しい歌を主に向かって歌え。地の果てから主の栄誉を歌え。

イザヤ書 42章 10a節

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分~19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでも自由にご参加ください。

- ・1月 4日(木) <休 会>
- ・1月 11日(木) 出エジプト記概説 柳田 洋夫チャプレン
- ・1月 18日(木) 出エジプト記 1章 東野 尚志牧師

全学礼拝期間について

2017年度秋学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。
秋学期/9月26日(火)~2018年1月19日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
 ねがわくはみ名をあげめさせたまえ
 み国をきたらせたまえ
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
 我らの罪をもゆるしたまえ
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



1月9日(火)

奨励者 柳田 洋夫
 (人文学部チャプレン)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 86 番 1、2 節
 聖 書 イザヤ書
 53 章 1～5 節(旧約 P.1149)

祈 禱
 奨 励 「傷つくという恵み」
 祈 禱
 讃美歌 86 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

1月10日(水)

奨励者 渡辺 英人
 (政治経済学科長)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 312 番 1、2 節
 聖歌隊による讃美奉献
 “The Lord Bless You and Keep You”
 聖 書 マタイによる福音書
 19 章 19 節(新約 P.37)

祈 禱
 奨 励 「新しい年には」
 祈 禱
 讃美歌 312 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

1月16日(火)

—成人を祝う礼拝—
 奨励者 五十嵐 成見
 (人間福祉学部チャプレン)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 532 番 1、2 節
 聖 書 コリントの信徒への手紙 一
 13 章 4～13 節(新約 P.317)

祈 禱
 奨 励 「大人になんて…
 なっていかう！」

祈 禱
 讃美歌 532 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

1月17日(水)

奨励者 E. D. オズバーン
 (人文学部チャプレン)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 ングワー 路津子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 90 番 1、2 節
 聖 書 コリントの信徒への手紙 一
 13 章 9～12 節(新約 P.317)

祈 禱
 奨 励 「顔と顔を合わせて」
 “Face to Face”

祈 禱
 讃美歌 90 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

1月11日(木)

奨励者 濱田 辰雄
 (日本基督教団隠退牧師・本学講師)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 富岡 真奈

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 二編 191 番 1、2 節
 聖 書 詩篇 128 篇 1～6 節
 (新改訳・別紙参照)

祈 禱
 奨 励 「ガルスとの祈り」
 祈 禱
 讃美歌 二編 191 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

1月12日(金)

奨励者 東野 尚志
 (聖学院教会牧師・聖学院みどり幼稚園
 チャプレン・本学講師)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 倉橋 基

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 361 番 1、2 節
 聖 書 コリントの信徒への手紙 一
 3 章 18～23 節(新約 P.302)

祈 禱
 奨 励 「本当の知恵」
 祈 禱
 讃美歌 361 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

1月18日(木)

—卒業生を覚える礼拝—
 奨励者 山口 博
 (聖学院院長、女子聖学院中高校長)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 相川 徳孝

◆ ◆ ◆

前 奏 二編 1 番 1、2 節
 讃美歌 番 1、2 節
 聖 書 フィリピの信徒への手紙
 3 章 12～16 節(新約 P.365)

祈 禱
 奨 励 「俯瞰の目」
 祈 禱
 讃美歌 二編 1 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

1月19日(金)

奨励者 菊地 順
 (キリスト教センター所長、
 大学・政治経済学部チャプレン)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 249 番 1、2 節
 聖 書 詩編
 32 編 1～11 節(旧約 P.862)

祈 禱
 奨 励 「告白と赦し」
 祈 禱
 讃美歌 249 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏